

## のぞましい家庭教育のしおり

### ～おばあさまから教えていただいたこと～

月に一度、土曜の夜に行われる地区のパトロールに参加することになりました。さまざまな方が集まり、毎回和気あいあいと活動を行っています。その中でも、ご高齢と言われる世代の方の姿に、いつも感銘を受けています。SNSを利用して地区の連絡を共有し、スマートフォンを使って天気や雨雲の様子を調べ、パトロールのルートを臨機応変に変更してはつらつと歩く様子を見ると、私が勝手に抱いていた「お年寄り」のイメージが、いかに一面的なものだったかを思い知らされます。同居する高齢者がいない私にとって、地区の活動を通して知り合ったご高齢の方と話す機会は、とても楽しいものです。

先日、地区の集金をまとめて持参したときのことです。伺った先のおばあさまに招かれ、縁側でお茶をごちそうになりました。いろいろな話をしているうちに、お子さんやお孫さんの写真を見せていただきました。今は遠く離れて暮らすお子さんが小さかった頃の思い出や、お孫さんが生まれたときの喜び、今度の長期休みに帰省してくれることへの楽しみなどを、たくさん聞かせていただきました。

オンラインやリモートでのコミュニケーションが容易になった現在、そのおばあさまも時折スマートフォンを使ってビデオ通話でお孫さんと会話をするようです。しかし、「やっぱり直接会って、一緒にご飯を食べて、笑って過ごせることが何よりうれしいね」とおっしゃっていました。そして、「スマートフォンが身近になり、いつでも顔を見ながら話せる時代になったことはありがたいけど、直接会って顔色ひとつを見れば、その人がどんな気持ちでいるのか、すぐに分かるものよ」という言葉が、とても印象に残っています。

ICTの進化に伴い、私たちの距離はより近くなったと感じています。しかし、もしかするとその便利さから「いつでも会える」と安心しきって、大切な人とのコミュニケーションをおろそかにしていないかと、おばあさまの言葉を聞いて、少し考え直しました。

おばあさまとお別れした後、県外で暮らす私の祖母に連絡を取りたくなりました。「いつでも会える」とは言い切れないコロナ禍にある今、人とのつながりをより大切にしたいと感じます。



一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 **子ども相談センター** ～子どもに関する相談の総合的な窓口～

月～土曜：9時～17時(国民の祝日・年末年始を除く)

☎：62-6313 電話相談・来室相談

・刈谷市 **青少年電話相談** ☎：23-8888 月～金曜 9時～17時

・県教育相談 **こころの電話** ☎：052-261-9671 10時～22時

